



公的補助金 応募者募集

ハイブリッドソーラーハウスなど高効率な省エネシステムに対する公的補助金制度は、今年度から窓口が経産省所轄のNEDOから、Sii(一般社団法人・環境共創イニシアチブ)という組織に変わりました。昨年実績ではハイブリッドソーラーハウス1棟あたり平均で120万円の補助を受けています。応募に際しては審査がある他、応募者多数の場合は補助額が減額されたり、抽選になることがあります。

制度名称

平成23年度 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業

補助金額

補助対象費用(部材+工事費用)の1/3以内

応募受付と補助金交付予定者の決定

受付:平成23年5月30日～平成23年6月24日 決定:平成23年8月上旬

補助要件

1. 新築および増改築(建築確認申請を提出する物件)が対象
2. 次世代省エネ基準仕様とし、さらに一次消費エネルギー量を25%程度削減できること
3. 新築については「建設住宅性能評価」を申請し、「省エネルギー対策等級4」を取得すること
4. 省エネナビを設置すること
5. 平成24年1月15日までに工事完了すること(完了報告書提出期限は1月31日)
6. 完成後3年間、エネルギー使用量の報告を行うこと

他の補助事業等との調整

国からの他の補助金及びエコポイントとの重複受給はできません

応募方法

ハイブリッドソーラー協会に加盟する建築会社が事務処理を代行しますのでご相談ください
(各種申請書類作成や太陽熱利用率計算など諸費用が必要)

太陽熱をそのまま使って全室暖房と給湯～ハイブリッドソーラーハウス



～寒くなったら～

屋根の太陽熱コレクターで温まった熱媒液が床下のパイプを循環し、夜から翌朝までの暖房のために蓄熱を行います。厳冬期以外は天気の良いれば暖房しながらお湯も沸かせます。

～天気の悪い日が続いたら～

陽射しがないときは補助ボイラーの助けをかりて蓄熱床の温度を確保します。熱源は灯油でもガスでも対応できます。自動運転なので、操作はいりません。

～暖かくなったら～

暖房が要らない季節は、貯湯タンク内の水道水を熱媒液で加熱(熱交換)し、370リットルのお湯をつくれます。春から秋まではお天気が良ければそのままお風呂に入れます。

チリウヒーター株式会社

愛知県知立市栄2-33 TEL:0566-81-2262 FAX:81-0026

office@chiryuheater.jp <http://www.chiryuheater.jp>

ハイブリッドソーラー協会 <http://www.hybridsolar.jp>